

ビジネス dX ストア利用規約

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社（以下「当社」といいます。）は、この「ビジネス dX ストア利用規約」（以下「本規約」といいます。）を定め、これにより「ビジネス dX ストアサービス」（以下「本サービス」といいます。）を提供します。

（規約の適用）

第1条 本規約は、本サービス及び SaaS（第3条(8)で定義）の利用に関する当社との間の一切の關係に適用されます。本規約の内容に同意しない場合、本サービスを利用することはできません。また、本規約は、SaaS 利用契約（第3条(10)で定義）における共通の契約条件を定めるものです。SaaS 利用規約（第3条(9)で定義）に特段の定めがない条件については、本規約における「本サービス」を各 SaaS 利用契約上の各個別のサービスに読み替えて、SaaS 利用契約にも適用されます。なお、SaaS の利用にあたり、第三者が提供する利用規約に同意いただく場合がありますが、SaaS の利用条件については、当社の定める SaaS 利用規約が優先して適用されます。また、本規約と SaaS 利用規約に異なる定めがある場合は、SaaS 利用規約が優先します。

（規約の変更）

第2条 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合は、本規約を変更することがあります。この場合、第22条に定める方法により公表又は通知（以下「公表等」といいます。）するものとします。また、別段の定めのない限り、変更日より変更後の本規約が適用されます。

- 本規約の変更が、契約者の一般の利益に適合するとき
- 本規約の変更が、利用契約の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき

（用語の定義）

第3条 本規約において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるとおりとします。

項番	用語	用語の意義
(1)	利用者	本利用規約に同意した上で、本サービスを利用する者をいいます。

(2)	利用契約	当社から本サービスの提供を受けるための本規約に基づく契約をいいます。
(3)	5G サービス	株式会社 NTT ドコモ（以下「NTT ドコモ」といいます。）が別途定める 5G サービス契約約款に基づき提供する電気通信サービスをいいます。
(4)	Xi サービス	NTT ドコモが別途定める Xi サービス契約約款に基づき提供する電気通信サービスをいいます。
(5)	FOMA サービス	NTT ドコモが別途定める FOMA サービス契約約款に基づき提供する電気通信サービスをいいます。
(6)	回線契約	NTT ドコモが別途定める 5G サービス契約約款又は Xi サービス契約約款又は FOMA サービス契約に基づく契約（5G サービス契約約款に規定するコース B に係るものを除きます。）をいいます。
(7)	dX ストアサービス サイト	本サービスに関する情報を掲載した当社のインターネットウェブサイト< https://biz-dxstore.docomo.ne.jp/ >（当該 URL 配下のインターネットウェブサイトを含み、当社がその URL を変更した場合は、変更後の URL とします。）をいいます。なお、本規約において dX ストアサービスサイト上に定めることとしている条件については、dX ストアサービスサイト上の定め（dX ストアサービスサイト上の定めが変更された場合は変更後のものとします。）も、本規約の一部を構成し、本規約の内容に含まれるものとします。
(8)	SaaS	本サービスを通じて契約可能な当社が提供するサービスであって、別途 dX ストアサービスサイト上で指定するものをいいます。
(9)	SaaS 利用規約	SaaS の利用契約に際して定められた規約をいいます。
(10)	SaaS 利用契約	SaaS 利用規約に基づいた契約をいいます。
(11)	SaaS 契約者	SaaS の利用契約を締結した者をいいます。
(12)	SaaS 利用者	利用者が本サービス上で SaaS の利用を許可し、SaaS を利用する者をいいます。
(13)	対応端末/OS	本サービスを利用することができる端末又は OS であって、別途 dX ストアサービスサイト上で当社が指定する端末又は OS をいいます。

(14)	管理グループ	ビジネス d アカウントにおける管理グループをいいます。
------	--------	------------------------------

(本サービスの内容)

第 4 条 本サービスは、次の各号に掲げる機能を提供することを内容とし、その機能の詳細は、dX ストアサービスサイト上に定めるとおりとします。なお、利用者の使用する対応端末/OS 又はアプリのバージョン等に応じて、利用できる機能に制限がある場合があります。

- (1) SaaS に関する各種情報や見積り結果表示機能
 - (2) SaaS の新規申込、契約内容の変更及び解約申込機能
 - (3) SaaS の導入支援の申込機能
 - (4) SaaS 利用者アカウント情報の参照及び管理機能
 - (5) SaaS の契約内容及び請求情報の参照機能並びにメールでの通知機能
 - (6) 導入支援等の請求情報の参照機能
 - (7) 本サービス及び SaaS に関する問合せ受付機能
- 2 本サービスの利用には、次の各号に掲げる場合に応じて、NTT ドコモが別途定めるビジネス d アカウント規約（以下「ビジネス d アカウント規約」といいます。）に基づき NTT ドコモが発行した ID 及びパスワード（以下総称して「ビジネス d アカウント等」といいます。）の内、ポイント/ユーザ管理グループの代表会員及び特権子会員のビジネス d アカウント等が必要です。
- (1) 利用者が回線契約を締結している場合： ビジネス d アカウント規約に基づき NTT ドコモが発行したドコモ回線ビジネス d アカウント（以下「ドコモ回線ビジネス d アカウント」といいます。）の ID 及びパスワード。
 - (2) 利用者が回線契約を締結していない場合： ビジネス d アカウント規約に基づき NTT ドコモが発行したキャリアフリービジネス d アカウント（以下「キャリアフリービジネス d アカウント」といい、ドコモ回線ビジネス d アカウントとキャリアフリービジネス d アカウントとを総称して以下「ビジネス d アカウント」といいます。）の ID 及びパスワード。なお、NTT ドコモとの間で 5G/Xi/FOMA 契約を締結していない者を以下「非ドコモ回線契約者」といいます。
- 3 本サービス及び SaaS の利用可能地域は日本国内とします。

(利用契約の成立)

第 5 条 利用契約は、dX ストアサービスサイト上に表示される「注文を実行する」ボタンが押下された時点で、当社との間に成立し、その効力を生じるものとします。

(SaaS 利用契約の成立)

第 6 条 本サービスで取り扱う SaaS の申込みを希望する者（以下「申込者」といいます。）は、各 SaaS 利用規約の内容に同意のうえ、dX ストアサービスサイト上の申込画面（以下「申込画面」といいます。）に必要となる事項を記載して、当該情報を申込画面上で指定する手順に従い当社に送信することにより、SaaS 利用契約の申込みを行うものとします。送信ボタンが押下された時点で、申込者は SaaS 利用規約の内容に同意したものとみなします。

2 当社は、申込者に対し、第 1 項の申込みの内容に関する事実を確認するための書類の提示又は提出を求める場合があり、申込者はこれに応じるものとします。

3 当社は、次の各号に掲げる事項のいずれかに該当すると当社が判断したときは、当該申込者からの申込みを承諾しないことがあります。

(1) 申込みの内容に不備があり、若しくはその内容が事実と反しているとき、又はそのおそれがあるとき。

(2) 申込者が第 9 条（禁止事項）の定めに違反するおそれがあるとき。

(3) 申込者が過去に不正利用等により利用契約の解除又は本サービスの提供停止等の措置を受けたことがあるとき。

(4) 申込者が本規約に定める利用者としての義務を遵守しないおそれがあるとき。

(5) 申込者が第 25 条（反社会的勢力の排除）の定めに違反するおそれがあるとき。

(6) 当社の業務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。

4 各 SaaS 利用契約は、当社が第 1 項に基づく申し込みを承諾し、その申し込み手続きが完了した旨を通知した時点で当該申込者と当社の間で成立するものとします。

5 各 SaaS の提供開始日は、該当 SaaS 利用規約に特段の定めがない限り各 SaaS 利用契約が成立した日となります。

(ビジネス d アカウント等)

第 7 条 本サービス又は SaaS の利用に必要なビジネス d アカウント等の取扱いに関する条件は、NTT ドコモが別途定めるビジネス d アカウント規約に定めるところによります。

2 利用者が回線契約を締結している場合において、ビジネス d アカウント等による認証を経ることなく本サービス又は別途当社が指定する SaaS が利用されたときは、対応端末が接続された契約約款に定める契約者回線に係る回線契約を締結している利用者がこれを利用したものとみなします。

(知的財産権等)

第8条 本サービスに係る著作権等の知的財産権その他一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。本利用規約への同意は、利用者に対してこれらに関する何らの権利を移転するものではなく、本サービスの利用に必要な範囲に限って、本サービスを使用することができるものとします。

- 2 当社は、本規約等において許諾等することを定めている権利を除き、利用者に対していかなる知的財産権その他の権利も許諾又は譲渡するものではなく、利用者はこれに承諾するものとします。
- 3 利用者はプログラム等につき次の事項を遵守するものとします。
 - (1) 本サービスの利用目的以外に使用しないこと
 - (2) 営利目的の有無を問わず第三者に貸与、譲渡、担保設定等をしないこと
- 4 本条の規定は本契約の終了後も効力を有するものとします。

(禁止事項)

第9条 利用者は、本サービスの利用にあたって次の各号に該当する行為を行ってはならないものとします。

- (1) 当社若しくは第三者の著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権等の知的財産権、プライバシーその他の権利若しくは利益を侵害する行為、又はそれらのおそれのある行為
- (2) 公序良俗に反する行為若しくは公序良俗に反する情報を第三者に提供する行為、又はそれらのおそれのある行為
- (3) 犯罪的行為、犯罪的行為に結びつく行為若しくは法令に違反する行為、又はそれらのおそれのある行為
- (4) 事実に反する情報又はそのおそれのある情報を提供する行為
- (5) 当社若しくは第三者の名誉若しくは信用を毀損する行為、又はそれらのおそれのある行為
- (6) 本サービスに係る設備に対して過度な負担を与える行為、当社による本サービスの提供を不能にする行為その他当社による本サービスの提供に支障を与え、若しくはその運営を妨げる行為、又はそれらのおそれのある行為
- (7) コンピュータウイルス等有害なプログラムを、本サービスを通じて、若しくは本サービスに関連して使用し、若しくは提供する行為、又はそれらのおそれのある行為
- (8) ビジネスdアカウント等を不正に使用する行為
- (9) 本サービスについて、複製、公衆送信（自動公衆送信の場合にあつては、送信可能化を含みます。）、伝達、譲渡、貸与、変形、翻案等の利用を行うなど、本サービスを第8条（知的財産権等）に定める範囲を超えて利用

し、又は使用する行為

- (10) 本サービスについて、改変若しくは改ざんを行い、又は逆コンパイル、逆アセンブル等のリバースエンジニアリング（主に、内容を解析して、人間が読み取り可能な形に変換することを指します。）を行う行為
- (11) 本サービスに付されている著作権表示その他の権利表示を除去し、又は変更する行為
- (12) その他当社が不適切と判断する行為

（SaaS 利用料金）

第 10 条 各 SaaS の利用に係る料金（以下「SaaS 利用料金」といいます。）、SaaS 利用料金の支払期日及び支払い方法は、別途 dX ストアサービスサイト内で SaaS 毎の web ページに定めるとおりとします。

（個人情報）

第 11 条 当社は本サービスの提供にあたり、当社が取得する個人情報の取扱いについては当社が定めるプライバシーポリシー（<http://www.ntt.com/about-us/hp/privacy.html>）によります。

- 2 利用者は、SaaS 利用者に対して、前項に定めるプライバシーポリシー及び別紙 1 「ビジネス dX ストアにおけるパーソナルデータの取扱いに関する同意事項」について周知し、SaaS 利用者より適切な同意を得るものとします。
- 3 利用者は、SaaS 利用契約の締結、変更、管理等、利用者との間の連絡、本人確認、本サービス又は契約中の SaaS に係る障害対応、利用料金の計算、請求、収納等その他本契約の履行の目的のために利用者の情報や SaaS 利用者の情報（個人情報に該当する情報を含みます。）を業務委託先に開示することに同意するものとします。
- 4 当社が取得する個人情報の取扱いについて、本規約のほか各 SaaS 利用規約にて SaaS 契約者又は SaaS 利用者から同意を取得する場合があります。

（提供中断等）

第 12 条 当社は、次の各号のいずれかに該当すると当社が判断したときは、本サービスの全部又は一部の提供を中断することがあります。

- (1) 天災地変等の不可抗力により本サービスが提供できなくなったとき。
- (2) 本サービスに関する機器、設備等の保守、工事等を実施する必要があるとき。
- (3) 本サービスにおいて使用する機器、設備等に故障、障害等が発生したとき。
- (4) 災害の予防若しくは救援、交通、通信若しくは電力の供給の確保又は秩

序の維持に必要な通信その他公共のために必要があるとき。

(5) 当社の運用上又は技術上、本サービスの全部又は一部の提供を中断する必要があるとき。

(6) 本サービスを提供するための設備を不正アクセスから防御するために必要なとき。

(7) 法令等に基づく要請等により本サービスを提供することが困難になったとき。

(8) 本サービスが第三者の知的財産権を侵害していることが判明したとき。

2 当社は、前項に定めるほか、本サービスの運用上必要な範囲において、本サービスの利用の制限等を行うことができるものとします。

3 当社は、第1項に基づく本サービスの全部若しくは一部の提供の中断又は前項に定める利用の制限等を計画している場合は、その旨を第22条に定める方法により通知するものとします。ただし、緊急やむを得ない場合は当該通知を行わないことがあります。

4 当社は、第1項又は第2項の定めに基づき本サービスの提供を中断し、又はその利用を制限等した場合であっても、利用料金の減免等を行わず、また当該提供中断又は利用制限等により利用者に損害が生じた場合であっても、一切責任を負いません。

(提供停止等)

第13条 当社は、契約者が次の各号のいずれかに該当すると当社が判断したときは、契約者に対する事前の通知を行うことなく、本サービスの全部又は一部の提供を停止することができるものとします。

(1) 第6条（SaaS利用契約の成立）第3項各号のいずれかに該当するとき。

(2) 第9条（禁止事項）又は第23条（変更の届出）に違反したとき。

(3) 第10条（SaaS利用料金）に定める支払期日を経過してもなお利用料金その他の当社に対する債務を弁済しないとき（当社がその弁済の事実を確認できない場合を含みます。）。

(4) 当社に対して事実と反する内容の届出又は通知をしたとき。

(5) 第三者による本サービスの利用に支障を与える又はそのおそれのある行為があったとき。

(6) その他本規約に違反したとき。

(7) その他当社の業務の遂行上支障があるとき。

2 当社は、契約者に対し、前項の措置に替えて、又は前項の措置とともに、期限を定めて当該事由を解消することを求めることができるものとします。ただし、本項の定めは、当社が第15条（当社が行う利用契約の解除）に基づき本有料サービス利用契約を解除す

ることを妨げるものではありません。

3 第1項に基づき当社が本サービスの提供を停止した場合であっても、契約者は利用料金の支払義務を免れることはできません。

(本サービスの廃止等)

第14条 当社は、自己の都合により、利用者に事前に通知することなく、本サービスの変更、追加、又は本サービスの一部の廃止をすることがあります。なお、本サービスの全部が廃止された場合は、廃止日をもってSaaS利用契約は終了するものとします。

2 前項の規定に拘わらず、本サービスの変更、追加、又は本サービスの一部の廃止が利用者に重大な影響を及ぼすと当社が判断した場合は、当社は予めその変更、追加又は廃止の内容について第22条に定める方法により通知するものとします。

3 当社は、本条の規定により本サービスの変更、追加又は廃止したことにより利用者その他第三者に生じた損害について、その責任を負わないものとします。

(当社が行う利用契約等の解除)

第15条 当社は、利用者が次の各号の一に該当すると当社が判断したときは、何らの催告を行うことなく、直ちに利用契約又はSaaS利用契約の全部又は一部を解除し、被った損害の賠償を請求することができるものとします。

- (1) SaaS利用契約の申込内容が事実と反していることが判明したとき。
- (2) 第13条(提供停止等)第(1)項各号に定める事由のいずれかに該当するとして、本サービスの提供が停止された場合において、当該事由が当社の業務に支障を及ぼすおそれがあるとき、又は当社が指定する期限までに当該停止の原因となった事由を解消しないとき。
- (3) 第9条(禁止事項)に違反したとき。
- (4) 本規約に基づく義務を履行する見込みがないと認められるとき。
- (5) 当社に重大な危害若しくは損害を及ぼしたとき、又はそのおそれがあるとき。
- (6) その他本サービスの提供を継続できないと認められる相当の事由があるとき。第6条(SaaS利用契約の成立)第3項各号のいずれかに該当するとき。

(利用者による利用契約等の解約)

第16条 利用者は、利用契約又はSaaS利用契約の解約を希望する場合は、dXストアサービスサイト上の解約申込画面(以下「解約申込画面」といいます。)から、当該解約申込画面上で指定する手順に従いその旨を当社に送信することにより、利用契約又は

SaaS 利用契約を解約することができるものとします。この場合、当社が、解約手続が完了した旨を解約申込画面を通して利用者に通知した時点で本サービス利用契約又は SaaS 利用契約は終了するものとします。

- 2 SaaS 利用契約終了後の SaaS 利用料金の支払いについては、各 SaaS 利用規約に定めるとおりとします。

(サービス利用の継続、終了等)

第 17 条 第 15 条 (当社が行う利用契約等の解除) により利用契約が終了した場合、利用契約の終了と同時に SaaS 利用契約も終了するものとします。

- 2 前項の定めに加え、利用者がビジネス d アカウントを削除した場合又は利用者がビジネス d アカウントにおけるポイント/管理グループにおいて代表会員若しくは特権子会員以外の会員になった場合又は管理グループ自体が削除された場合は本サービスの利用ができなくなるものとします。また、利用者が管理グループを外れた場合、所属していた管理グループの dX ストアサービスサイト (ビジネス dX ストア) の利用ができなくなるものとします。
- 3 本サービスの利用が停止その他の事由により終了した場合、終了時点以降は、本サービスをご利用いただくことはできません。なお、その後に再度利用をされた場合であっても、終了時点以前に利用されていた際の本サービスの設定情報等は引き継がれません。

(データに関する責任)

第 18 条 第 21 条 (損害賠償の制限) の規定にかかわらず、当社は、当社のサーバに保存されているデータ (以下「保存データ」といいます。) 及び本サービスの利用により生成、提供又は伝送されたデータ (コンテンツを含みます。以下、「生成等データ」といいます。)) が滅失、毀損若しくは漏えいした場合又は滅失、毀損、漏えいその他の事由により本来の利用目的以外に使用された場合、これにより利用者又は第三者に発生した直接あるいは間接の損害について、原因の如何を問わず責任を負わないものとします。

- 2 前項の規定は、当社の故意又は重過失によるものである場合は適用しないものとします。
- 3 生成等データについては、当社はその内容等について保証を行わず、また、それに起因する損害についても責任を負わないものとします。

(データの確認等)

第 19 条 当社は、本サービス提供設備の故障若しくは停止等の復旧等の設備保全又は本サービスの維持運営のため、保存データを確認、複写又は複製することがありま

す。

- 2 当社は、前項の用途以外で保存データにアクセス又は利用しないものとします。

(非保証)

第 20 条 当社は本サービスを現状有姿のまま提供するものとし、明示又は黙示を問わず、本サービスについて、その商品性、正確性、特定目的への適合性、その提供の状態、アクセスの可能性、利用の状態、継続的な提供の状態、内容、性質若しくは得られる情報等が利用者らの希望を満たすこと、故障が生じないこと、発見された不具合が必ず修正されること、得られる情報等が常に正確なものであること、本サービスに関連する設備やデータ（本サービス用設備、料金請求データ等を含みます）が破損しないこと、別紙や関連資料に記載の内容が将来において変わらないことについて、必ずしも保証するものではありません。

- 2 当社は、前項の定めその他、本サービスに関して一切の明示又は黙示の保証責任を負わないものとします。

(損害賠償の制限)

第 21 条 当社が利用者に対して損害賠償責任を負う場合であっても、当社が利用者に対して負う責任の範囲は、通常生ずべき直接の損害（逸失利益を除きます。）に限られるものとします。

- 2 当社の故意又は重大な過失により利用者に損害を与えた場合は、前項の定めは適用しません。

(通知)

第 22 条 当社は、本サービスに関する利用者への通知を、次の各号に掲げるいずれかの方法により行うことができるものとします。

- (1) 利用者が当社に届け出ている氏名、名称、住所、請求書の送付先等への郵送による通知
- (2) 利用者がビジネス d アカウントの ID として利用されているメールアドレス又はビジネス d アカウント規約に基づく予備メールアドレスとして登録されているメールアドレスへの電子メールによる通知
- (3) 利用者がサービス契約時に入力したメールアドレスへの電子メールによる通知
- (4) その他当社が適当と判断する方法

- 2 前項各号に掲げる方法による利用者への通知は、当社が前項に定める通知を発した時点になされたものとみなします。
- 3 当社は、第 1 項各号に掲げる方法のほか、dX ストアサービスサイト上にその内容

を掲載することをもって、本サービスに関する利用者に対する通知に替えることができるものとします。この場合、当社が当該通知内容を dX ストアサービスサイト上に掲載した時点をもって当該通知が利用者に対してなされたものとみなします。

(変更の届出)

第 23 条 利用者は、企業名、住所、電話番号その他の本サービスに関する当社への届出内容に変更があった場合は、速やかに当社に届け出るものとします。なお、届出内容に変更があったにもかかわらず、当社に届出がない場合（届出後、当社がその変更内容を確認できるまでの間を含みます。）、本規約に定める当社からの通知については、当社が利用者から届出を受けている連絡先への通知をもってその通知を行ったものとみなします。

- 2 前項の届出があった場合、当社は、その届出のあった事実を確認するための書類の提示又は提出をサービス利用者に求める場合があり、利用者はこれに応じるものとします。

(残存効)

第 24 条 本サービスの利用が終了した後も、第 11 条（個人情報）、第 12 条（提供中断等）第 4 項、第 13 条（提供停止等）第 3 項、第 21 条（損害賠償の制限）、第 26 条（権利の譲渡等）、第 27 条（合意管轄）及び第 28 条（準拠法）の定めは、なお有効に存続するものとします。

(反社会的勢力の排除)

第 25 条 利用者は、次の各号のいずれか一にも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを表明し、保証するものとします。

- (1) 自ら（法人その他の団体にあつては、自らの役員を含みます。）が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等その他これらに準じる者（以下総称して「暴力団員等」といいます。）であること。
- (2) 利用者が法人その他の団体の場合にあつては、暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること。
- (3) 利用者が法人その他の団体の場合にあつては、暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。
- (4) 自ら若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって取引を行うなど、暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること。

- (5) 暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。
 - (6) 利用者が法人その他の団体の場合にあつては、自らの役員又は自らの経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること。
- 2 利用者は、自ら又は第三者を利用して次の各号のいずれか一にでも該当する行為を行わないことを保証するものとします。
- (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計を用い、又は威力を用いて、当社の信用を毀損し、又は当社の業務を妨害する行為
 - (5) その他前各号に準ずる行為

(権利の譲渡等)

第 26 条 利用者は、本サービス利用規約に基づき当社に対して有する権利又は当社に対して負う義務の全部又は一部を第三者に譲渡し、承継させ、又は担保に供することはできません。

(合意管轄)

第 27 条 利用者と当社との間で本サービス利用に関連して訴訟の必要が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

(準拠法)

第 28 条 本規約等の効力・履行及び解釈に関しては、日本国法が適用されるものとします。

附則

(実施期日)

1. 本規約は、令和 4 年 7 月 1 日から実施します。

(吸収分割に伴う取り扱いについて)

2. NTT ドコモが次の表の左欄の利用規約（以下「旧利用規約」といいます。）の規定により締結し、令和 4 年 5 月 1 3 日付け吸収分割契約により当社に承継された契約の規定は、本規約実施の日において、次の表の右欄の利用規約（以下「新利用規約」といいます。）の規定によるものとします。

旧利用規約 (NTT ドコモ)	新利用規約 (当社)
ビジネス dX ストア利用規約	ビジネス dX ストア利用規約

3. 本規約実施前に、お客様が NTT ドコモに対し旧利用規約の規定により行った手続きその他の行為は、新利用規約の規定に基づいて行ったものとみなします。

以上

別紙 1

ビジネス dX ストアにおけるパーソナルデータの取扱いに関する同意事項

1. パーソナルデータの利用目的

当社は、パーソナルデータの利用目的を「プライバシーポリシー」において定め、当該目的を達成するために必要な範囲内で、本サービスにおける SaaS 利用者のパーソナルデータを利用します。

2. 当社のパートナーへの第三者提供

当社は、以下のとおり、SaaS 利用者に関する情報を第三者に提供することがあります。

【提供情報】

SaaS 利用者に関する以下の情報（ただし、氏名、電話番号、メールアドレス及び電気通信事業者の取扱中に係る通信の秘密に該当する情報は、別途同意をいただいた場合のみ提供します。）

・基本情報

SaaS 利用者の識別子、属性、連絡先、ドコモビジネスポイントサービスに関する情報です。例として、性別、住所などが含まれます。

・法人ユーザー情報

SaaS 利用者の勤務先、従業員属性に関する情報です。例として、会社名、会社所在地、業種、部署名、職種、役職、メールアドレスなどが含まれます。

・利用情報

本サービスのご契約・ご利用などに関する情報です。例として、本サービスのご契約状態・ご利用履歴・投稿された記事や画像・動画に関する情報、インターネット利用時の行動に関する情報、アプリケーション利用時の行動に関する情報、購入されたサービスや商品の名称・購入場所・決済に関する情報、アンケートの回答に関する情報などが含まれます。ただし、基本情報、法人ユーザー情報、位置情報、医療健康情報に該当する情報は除きます。

・位置情報

移動体端末の所持者の所在を表す場所を示す情報です。例として、端末の GPS 機能のほか、Wi-Fi 又はそのほかの近距離無線通信技術、携帯電話基地局により測位される位置情報（位置登録情報を含みますが、これに限りません）などが含まれます。

・医療健康情報

本サービスを利用した際に取得される、SaaS 利用者の医療や健康に関する情報です。例として、医師などによる健康診断そのほかの検査に関する情報、医師などによる保健指導・診療・調剤に関する情報、SaaS 利用者の身長・体重、活動量などが含まれます。

【提供先】

株式会社NTTドコモの連結子会社及び持分法適用会社

NTTの連絡子会社及び持分法適用会社

提携先事業者など（当社と提携関係にある事業者などをいいます）

※ただし、【提供情報】のうち医療健康情報は、別途同意をいただいた場合にのみ提供します。

提供先の一覧は、別紙2をご確認ください。

【提供の目的】

- ・ 提供先が実施する各種キャンペーンやイベントの案内そのほか提供先が適切と判断したサービスや商品（提供先以外の第三者のサービス・商品を含みます）に関する情報提供や広告の実施のため
- ・ 提供先のサービスや商品の販売状況、利用状況の調査及び分析、提供先のサービスや商品の運用・改善及び、新商品や新サービスの企画、アンケート調査そのほかマーケティング分析のため
- ・ 提携先事業者などが定める個人情報の利用目的を達成するため（提携先事業者などに提供する場合に限ります）
- ・

【そのほか提供条件】

当社がSaaS契約者又はSaaS利用者との契約を履行（サービスの提供など）するために必要不可欠な第三者提供については、「同意／不同意」の選択にかかわらず提供することがあります。

この同意に基づく提供は、当社がSaaS利用者のパーソナルデータを第三者に提供することに関する他の同意事項の内容にかかわらず行うことがあります。

3. 位置情報の利用

当社は、以下に記載の当社が取得しているSaaS利用者の位置情報を、以下に記載の利用目的を達成するために必要な範囲で利用します。

【利用する位置情報】

移動体端末の所持者の所在を表す場所を示す情報です。例として、端末のGPS機能の他、Wi-Fi又はその他の近距離無線通信技術、携帯電話基地局により測位される位置情報（位置登録情報を含みますが、これに限られません）などが含まれます。

【利用目的】

当社や当社の親会社、関係会社及び持分法適用会社並びにNTTの連結子会社及び持分法適用会社で利用可能なクーポンなどの特典の進呈、当社が適切と判断したさまざまな商品・

サービス・キャンペーン・イベント（当社以外の第三者のものを含みます）に関する情報提供や広告の表示・配信のため

当社の商品やサービスの販売・利用状況の調査及び分析、当社の商品やサービスの運用・向上、新商品や新サービスの企画、アンケート調査その他マーケティング分析のため

本同意事項で同意いただいた上記の利用目的での位置情報の利用の停止を希望する場合、別に指定する方法で申請ください。なお、設定変更が反映される前に取得された位置情報は利用されることがあることをあらかじめご了承ください。

本同意事項への同意の有無にかかわらず、当社は、電気通信役務の提供に必要な範囲など法令により認められる範囲で、又は個々のサービス・アプリなどにおいて SaaS 利用者の同意を得ることにより、位置情報を取得・利用しています。なお、個々のサービス・アプリなどにおいて独自に利用する位置情報の利用停止は個々のサービス・アプリなどにて指定する方法にて実施ください。

4. 電子メールの送信・架電などによるお知らせの実施

当社は、SaaS 契約者又は SaaS 利用者に対するご案内を、電子メールの送信そのほかの電磁的方法により行うことがあります。

5. ドコモショップ運営会社への第三者提供

当社は、以下のとおり、SaaS 利用者に関する情報を第三者に提供します。

【提供情報】

SaaS 利用者に関する以下の情報（氏名、電話番号、メールアドレスが「基本情報」に含まれます）

・基本情報

SaaS 利用者の識別子、属性、連絡先です。例として、性別、住所などが含まれます。

SaaS 利用者の識別子、属性、連絡先です。例として、性別、住所、などが含まれます。

・法人ユーザー情報

SaaS 利用者の勤務先、従業員属性に関する情報です。例として、会社名、会社所在地、業種、部署名、職種、役職、メールアドレスなどが含まれます。

・利用情報

本サービスのご契約・ご利用などに関する情報です。例として、本サービスのご契約状態・ご利用履歴・投稿された記事や画像・動画に関する情報、インターネット利用時の行動に関する情報、アプリケーション利用時の行動に関する情報、購入されたサービスや商品の名称・購入場所・決済に関する情報、アンケートの回答に関する情報などが含まれます。ただし、基本情報、位置情報、医療健康情報に該当する情報は除きます。

・位置情報

移動体端末の所持者の所在を表す場所を示す情報です。例として、端末の GPS 機能のほか、Wi-Fi 又はそのほかの近距離無線通信技術、携帯電話基地局により測位される位置情報（位置登録情報を含みますが、これに限りません）などが含まれます。

・医療健康情報

本サービスを利用した際に取得される、SaaS 利用者の医療や健康に関する情報です。例として、医師などによる健康診断そのほかの検査に関する情報、医師などによる保健指導・診療・調剤に関する情報、SaaS 利用者の身長・体重、活動量などが含まれます。

【提供先】

ドコモマイショップ会員として登録されている店舗の運営会社及び当該運営会社を統括する会社

【提供先における利用目的】

プライバシーポリシーに定めるパーソナルデータの利用目的と同等の目的を達成するため

6. ドコモビジネスポイント協賛店への第三者提供

当社は、SaaS 利用者からポイント交換等の申し出があった場合、SaaS 利用者に関する情報をドコモビジネスポイント協賛店に提供します。

【提供情報】

ポイントの交換に必要な SaaS 利用者に関する情報

【提供先】

ドコモビジネスポイント協賛店（株式会社NTTドコモ又は当社とポイント交換などの提携をしている会社等をいいます）

【提供先における利用目的】

ポイント交換などの手続きのため

別紙2

別紙1 「2. 当社のパートナーへの第三者提供」に関する提供先は以下のとおりです。

ドコモグループ

株式会社NTTドコモの連結子会社および持分法適用会社です。

株式会社ドコモ・インサイトマーケティング

株式会社D2C

株式会社DearOne

株式会社オークローンマーケティング

株式会社オールアバウト

株式会社ジモティー

株式会社トレタ

株式会社LIVE BOARD

株式会社データ・ワン

2021年6月16日時点

NTTグループ

NTTの連結子会社および持分法適用会社です。

日本電信電話株式会社

株式会社NTTドコモ

東日本電信電話株式会社

西日本電信電話株式会社

NTT株式会社

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ

NTTアーバンソリューションズ株式会社

NTT都市開発株式会社

株式会社NTTファシリティーズ

NTTファイナンス株式会社

エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社

NTTアノードエナジー株式会社

NTTエレクトロニクス株式会社

エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社

NTTテクノクロス株式会社

エヌ・ティ・ティ・ビジネスアソシエ株式会社

株式会社エヌ・ティ・ティ・ロジスコ

株式会社エヌ・ティ・ティ・アド

その他 NTT グループ企業についてはこちら

2021 年 6 月 16 日時点

その他提携先

当社と提携関係にある事業者等です。

第三者提供を開始する際に記載いたします。